

第 12 回全日本中学校チアリーディング選手権大会 開幕

JOC ジュニアオリンピックカップ大会/第 12 回全日本中学校選手権大会は 1 月 24 日から 2 日間、国立代々木競技場 第一体育館で開催される。

前回大会の自由演技競技は堺チアリーディングクラブ（大阪府）が制し、準優勝に梅花中学校（大阪府）、3 位は箕面自由学園中学校・A（大阪府）が入った。昨夏の JAPAN CUP2025 日本選手権で 2 連覇し、昨年末の第 12 回世界選手権大会のジュニア 2（12-15 歳部門）も制した伊豆の国チアリーディングチーム（静岡県）も含め、激しい優勝争いが予想される。「中学日本一」を目指すチームに仕上がり具合を聞いた。

【堺チアリーディングクラブ】

昨年の全日本中学校選手権大会は、堺チアリーディングクラブが頂点に立った。

男子選手を含んだ 16 人の演技には躍動感があつた。昨年大会から中学 3 年生が卒業し、代替わりした昨年 8 月のジャパンカップ日本選手権はディビジョン 1 中学校部門で 6 位。中学校部門はどのチームも実力を高めており、どこが優勝してもおかしくない大激戦の大会になっている。

堺チアリーディングクラブの代表に、今大会に向けた意気込みを聞くと「優勝杯を死守したい気持ちは強いです」と素直な胸の内を明かしてくれた。

中学校の部活動とは違い、クラブチームは全員が集まって練習する時間に制限がある。

「みんなに目標を聞くと、『優勝したい！』という答えが返ってきます。でも、今の演技で高得点がとれるの？と言うと、やっぱり限られた時間の中で、効率的に、計画通りの練習をしていかないといけない。まずは 2 分 30 秒、集中力を切らずに、無心で、情熱をもってやって欲しいと思っています」

ライバルは多い。昨夏のジャパンカップと世界選手権大会を制した伊豆の国チアリーディングクラブに、2 大会ぶり優勝を狙う箕面自由学園中学など、どこが優勝してもおかしくない大激戦の大会になるだろう。

堺チアリーディングクラブには、前回大会の王者としてのプライドもある。

「選手たちには誇りをもち、自信をもって、満足のいく大会にしたい、と伝えています。まずは、やり遂げることが大事。観客の皆さんに私たちの存在価値を見せ、自分たちが主役になる演技を見せたいと思います」

虎視眈々と、2 連覇を目指している。



【梅花中学校】

2019 年度以来の「中学日本一」を目指すのは梅花中学だ。

中学校 3 年生のスポッターで、キャプテンはこう話している。

「オープニングのタンブリングの後、ハーフウタッチ（180 度横回転後の開脚姿勢）リバティはジャパンカップでは 1 基でしたが、3 基に挑戦しています。スタuntsではトップの形がキレイに見えるように、軸の作り方にはこだわがあります。絶対に全員で日本一をつかみたいです」

梅花の演技に憧れ、保護者とともに福岡から大阪までやってきた 3 年生の選手もいる。

「自分たちの代は、日本一を経験していないので、中学生としてラストの大会で優勝したいです。梅花オリジナルの技も、美しく見せることにこだわっています」



ノームスの演技ができれば、優勝を狙える実力を備えている。

指導にあたるコーチは、大会に向けた意気込みをこのように明かした。

「まずは、このチームらしさをパーフェクトに出し切ること。絶対にノームスで、全員でやり切ることが大切です。めっちゃ笑顔で、自信をもってマットに立てるように準備してきました。中学はどこが優勝してもおかしくない戦国時代なので、自分たちができる力の全てを出し切ってほしい」

昨夏のジャパンカップ日本選手権はディビジョン 1 中学校部門で 5 位。

巻き返しに向けて、着々と準備を進めてきた。

【箕面自由学園中学校】



昨年夏のジャパンカップ日本選手権で準優勝した箕面自由学園中学校は、今大会では 2023 年度以来 2 大会ぶりの優勝を狙う。

大会前練習での仕上がりは順調で、本番では 260 点以上（300 点満点）を目標に掲げている。

スポッターの主将は、中学校最後の大会に向けて「まだいい時と悪い時の差があるので、残り少ない時間で完成度を高めていきます」と話してくれた。

演技については「オープニングからコール、ラストも、観客の方が見たことがないような技を見せるので 1 秒、1 秒、驚かせながらやり

たいと思います。最後まで楽しんでもらいたいです」と明かした。

3 年生にとっては集大成の大会。

「3 年間、たくさんの方々に助けてもらいながらチアをやってきました。コーチや親にも感謝を伝えるために、日本一というゴールを目指します」

2 分 30 秒の演技に、思いの全てを込める。



本サイトの記事、写真の転載はご遠慮ください。無許可の転載・複製は法律により罰せられます。
Unauthorized reproduction or duplication is punishable by law.